

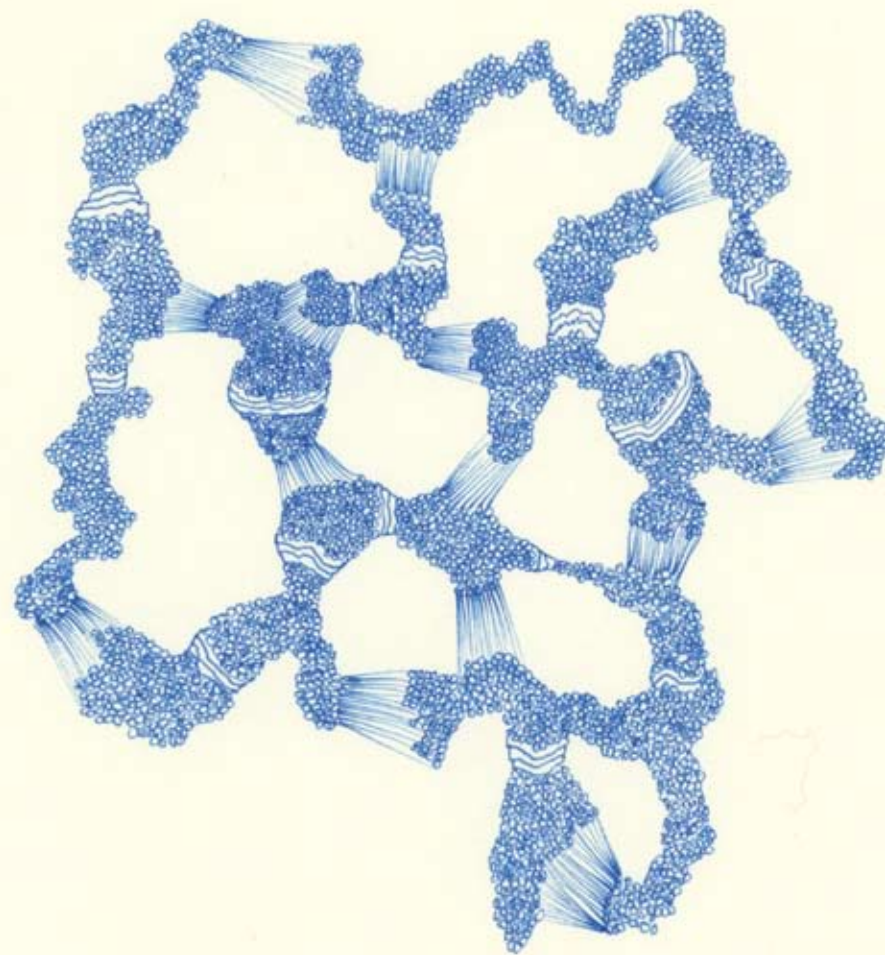


#### 「私の日常生活」

電車がやってくるのを待っているとき、バスの車内で揺られているとき、建物と建物の隙間を覗いているとき、歩いているとき、食事をしているとき、寝ているとき、買い物をしているとき、郵便ポストを確認するとき、もしくはただぼんやりとしているとき、など何気ない日常生活が私の作品のテーマです。

ときにはリストに書き出してみたり、写真として記録してみたり、さらにはジャンクメールや領収書や請求書・封筒・包装紙・写真・パンフレットの切れ端などを集めてみたり、ありふれた日常の中に新しい自分が現れるのを期待して。

Arthur Huang



**Arthur Huang**  
**My Everyday Life**

at Gallery Hasu no hana  
2016 / 12 / 10 - 21

Hasu no hanaでは2016年12月10日(土)～21日(水)まで、当ギャラリーでは初めての紹介となるアーサー・ファンの個展「私の日常生活」を開催いたします。

アーサー・ファンは脳科学の研究者をする傍ら、1日の行動の通過点として駅名、店名、バス停名、公園などを記録する「散歩記憶」プロジェクトをほぼ毎日遂行し、2013年より散歩にまつわる記憶を卵の殻にラインで描き、インスタレーションや平面作品として発表しています。

また同時に通勤中に描くプロジェクト「日々ドローイング」<sup>\*</sup>はInstagramに2015年より掲載しはじめ、現在も進行中です。

その日の行動をなるべく再現する形で記録する「散歩記憶」とは異なり、ドローイングは特に明確なテーマは設けず感覚的に描いていると、アーサー・ファンは言います。

感覚的に(無意識に)描かれるドローイングと、意識的に記録する散歩記憶や、そこから回想される出来事との関係性。

例えば、寝ながら見る夢では、その人の普段は抑圧されて意識していない願望、普段の生活から興味がある現象、覚醒時に考えていた事が影響するケースが多いと言われていますが、「日々ドローイング」上には何が現れてくるのでしょうか。

これまでそれぞれに発表をしてきた「記憶散歩」と「日々ドローイング」。一見無関係に見えるこの2つのプロジェクトを本展では対比させながら、日常の記憶の本質を探ってゆきます。

<sup>\*</sup>写真を撮影、加工、共有できるスマートフォン向けアプリで、SNSとしての機能も備えている。

アーサー・ファン 個展  
「私の日常生活」

【会期】2016年12月10日(土)～21日(水)

【時間】月・火・土・日 / 12:00～18:00  
水・金 / 15:00～22:00

【観覧料】400円 / 作品購入の場合には返金いたします。

【問合せ】e-mail: hasucafe@sw.sub.jp  
tel: 03-3759-8470

【会場】Gallery Hasu no hana  
146-0091 大田区鵜の木1-11-7

【アクセス】東急多摩川線鵜の木駅より徒歩1分。改札を出て左方向へ進み、交番がある信号を渡りさらに左に進み、長屋商店の5軒目。

【Gallery Hasu no hana / 展覧会企画・運営】

長屋の元写真館をリノベーションし、8m弱の吹き抜けがある個性的な空間を持つギャラリーです。

2011年夏に立ち上げ、現代アートの企画展をメインにこれまで60本以上の展覧会を開催。

病院やオフィスに導入するアートコーディネートにも力を入れています。

HP⇒<http://www.hasunohana.net/> twitter⇒<http://twitter.com/hasucafe>

Arthur Huang | アーサー・ファン

1972年 ワイオミング州, アメリカ生まれ

東京在住 / 研究員, 理化学研究所脳科学総合研究センター

2014 アーティスト・イン・レジデンス / 秋吉台国際芸術村 (山口)

2008 アーティスト・イン・レジデンス / Hambidge センター (ジョージア州アメリカ)

1999 - 2001 ロードアイランドデザイン学校 (ロードアイランド州, アメリカ)

1990 - 1994 カリフォルニア大学バークレー校 (カリフォルニア州, アメリカ)

【個展】

2016 「散歩記憶力 - この道で行きました?」 / HAGISO (東京)

2014 「東京散歩記憶と麹町空間」 / 麹町コレクション (東京)

2007 「読んで読んでいないコーヒーと理論」 / 水銀20ギャラリー (オークランド, アメリカ)

2003 「記録の欲望」 / ダブリンアーティスト評議会ギャラリー (オハイオ州, アメリカ)

2002 「消費者の複雑さ」 / ルイズ・ジョーンズ茶色のギャラリー (デューク大学, アメリカ)

「日常の複雑さ」 / 南ネバダのコミュニティカレッジギャラリー (北ラスベガス, アメリカ)

【グループ展他】

2016 「bricolage」 / gallery TEN (東京)

2015 「SICF15」 / スパイラルホール (東京)

2013 「瀬戸内国際芸術祭2013」 (男木島, 日本)

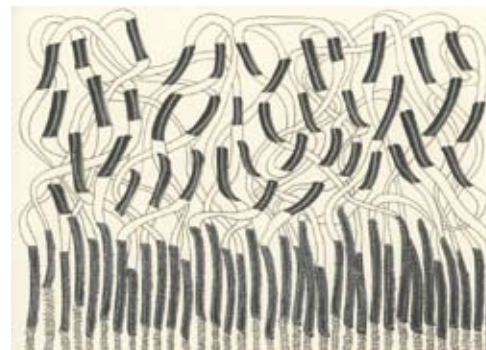
その他多数参加



「散歩記憶力 - この道で行きました?」2016 HAGISO 会場風景



2015年10月の6日間 - 10月29日



日々ドローイング 17.2016.01.15



日々ドローイング 12.2016.01.09

表紙

日々ドローイング 55.2016.02.09

裏表紙

「散歩記憶力 - この道で行きました?」

2016 HAGISO 会場風景